

授業科目	看護学概論	開講年次	単位	時間	必修	担当責任者	実務経験
		1年次	1	30		坂本 肖子	有
授業概要	看護は、生命と健康を守り、生涯を通してその人らしく生を全うできるよう、より良い健康状態をめざして、個人とその家族、集団の生活を援助することです。看護学概論では看護について学ぶ導入として、中心的概念である看護の対象、目的、役割・機能について学ぶ。また、保健医療福祉の一翼を担う専門職業人として責任と自覚を養う。						
回数	授業計画・授業内容						授業方法
1	I. 看護とはなにか						講義
2	1. 看護のイメージ 2. 看護の基本的な使命 3. 看護の定義						
3	II. 人間にとって健康とは						
4	1. 健康の考え方 2. 健康に対する社会の責任 3. 生活と健康 4. 健康レベルの考え方						
5	III. 歴史に見る看護の発展						
6	1. 宗教・戦争と看護 2. 職業としての看護の歩み 3. 看護理論の発達						
7	・ヘンダーソン理論 ・オレムのセルフケア理論						
8	・ウィーデンバックの看護理論 ・ロイの適応理論						
9	IV. 看護の対象の理解						
10	1. 生活統合体としての人と環境 2. 成長発達し続ける存在としての人間 3. 生活の主体者としての人間						
11	4. 健康障害を抱えた人の理解						
12	V. 看護の目標と看護活動が持つ機能						
13	VI. 看護と倫理						
14	VII. 保健医療福祉活動における看護の特徴と課題						
15	試験						
テキスト	看護学概論／医学書院 臨床看護の本質／現代社			看護覚え書／現代社 看護の基本となるもの／日本看護協会出版会			
評価方法	筆記試験						
先修条件	なし						